



鄭風

パートナー弁護士

事業内容：

特許、侵害調査及び行政摘発、知的財産権訴訟、戦略計画、競争法、海外進出サービス、著作権、商標

使用言語：中国語、英語

経歴概要

鄭風、万慧達知識産権のパートナー、弁護士

鄭風は知的財産法分野に従事し、特許、インターネット著作権、ノウハウ、商標訴訟などで長年にわたって研究と実務経験がある。

鄭弁護士は多国籍企業と国内企業に知的財産権訴訟に関する業務を代理し、特に特許侵害訴訟、特許無効審判とその後の行政訴訟、ノウハウの民事?刑事訴訟、著作権の侵害及び権利帰属に関する紛争、商標権侵害および権利帰属に関する紛争、不正競争紛争、知的財産権の契約、ライセンス等業務を行う。また鄭弁護士は、顧客に訴訟以外のその他の法律業務も提供し、独占禁止法、政府の産業規制、ビジネス?コンプライアンスなどの分野でのコンサルティングサービスを提供する。

鄭弁護士は知的財産権の分野、特に技術を扱う知的財産権の分野で豊富な訴訟経験を持つ、クライアントから広く認められています。鄭弁護士はこれまで国内外のフォーラムに招かれ、特許権の保護や企業秘密の保護について講演し、影響力のある論文を多数発表しました。

学歴

西南政法大学 法学士
对外經濟貿易大学 法学修士
米シカゴ大学ロースクール 法学修士

主な公職

北京市律師協会専利法律専門委員会

資格種別

弁護士

鄭弁護士の最近行った業務は以下の通りです。

- 某外国の有名な会社の生命科学分野のシリーズの特許侵害と特許無効審判案件を代理している
- 某外国企業の代理して、大型設備特許侵害事件及び特許無効審判事件について、法院に証拠保全に成功した。
- 国内のコンピュータのソフトウェア会社の商業秘密の刑事訴訟の事件を代理して、勝訴を取得した。
- 国内の製薬会社の商業秘密の民事訴訟の案件を代理している
- 国内レーザー照明企業の特許権の行政取締案件を代理している
- 外国ある企業の標準必要特許訴訟及び交渉を代理している
- 外国会社の半導体分野の特許権訴訟の案件及び関連無効案件を代理する
- ヨーロッパの有名なスポーツ用品会社の知財権に関するあらゆる案件を代理して、特許権、商標権、著作権、不正競争などを含む
- 米国某有名な日用品系会社を代理して特許侵害を訴えられたことと特許無効を提起して、勝訴を取った
- オーストラリアの医療機器会社の特許の権利行使業務を代行し、国内のライバル会社が起こした一連の特許侵害訴訟に対する抗弁し、ライバル会社の一連の特許権の無効審判を請求し、最後にクライアントに有利な和解を得た。
- 米国ある医療機器会社の代理をして、国内競争相手が提起した特許侵害訴訟と独占訴訟を抗弁して、クライアントに有利な和解を達成します。
- 多国籍照明半導体企業のために核心特許無効訴訟のコンサルティングサービスを提供した。
- 欧州某有名な家具企業の代理として、特許権者が提起した特許侵害訴訟を抗弁して、更に関連する特許権を無効審判を請求し、勝訴を得た。
- 某外国イヤホン会社を代理して、海外の有名な競争相手についてシリーズ特許権の無効審判を請求して、勝訴を得た。
- 多くの企業を代理して意匠権の侵害訴訟を提起して、さらに権利の無効審判を代理し、最後に勝訴を得た。
- 機械、電子、化学工業、医薬技術分野の取引先のために特許侵害分析、特許無効分析、技術の自由な実施分析を提供する。
- 化学工業、電子技術分野の企業に商業秘密侵害訴訟の前にコンサルティングサービスを提供する。
- 服装、食品、機械分野の多国籍企業に商標出願、異議、取り消す、再審、後続訴訟及び商標権行使等のサービスを提供する。
- 米国の複数科学技術企業のために、市場アクセス、反独占法、商業行為コンプライアンス及び市場アクセスに関するコンサルティングサービスを提供している。

- “Patent protection: defences – options, strategies, procedures”, author, Managing IP, 2023
- “Obtaining evidence for patent litigation in China”, author, Managing IP, 2022
- “How China’s new Patent Law transforms the issuance of damages”, author, Managing IP, 2021
- “How to coordinate the criminal proceeding and civil proceeding for trade secret infringement case”, author, Managing IP, 2020
- “Analysing Supreme Court cases on the doctrine of equivalents”, author, Managing IP, 2019
- “How to determine closest prior art”, author, China Business Law Journal, 2019

受賞歴 ▶

2019年—2022年、国際機関iamから世界優秀弁護士TOP1000人に選ばれた

2020年、北京市海淀区優秀弁護士に選ばれた

2021年、ALB中国の優秀な弁護士トップ15に選ばれた。